



# 義務教育学校 出水市立

# 鶴荘学園

9年間の一貫した教育で 自己実現をめざし 地域社会に貢献できる人材の育成



## 校 訓

向 学  
かしく

克 己  
たくましく

友 愛  
やさしく



〒899-0435  
鹿児島県出水市庄1748番地  
T E L : 0996-82-0633  
F A X : 0996-82-4705  
E M A I L : kakusho\_t4@edu-izumi.jp  
H P : [鶴荘学園HP](#)



# 〈学校教育の基本理念〉

## 9年間の一貫した教育で、自己実現をめざし、地域社会に貢献できる人材の育成

義務教育学校 出水市立鶴荘学園 校長

社会の変化がますます激しくなる中、子供たちが社会人になるころには、その65%は現存していない職業に就き、半数近くの仕事が自動化される可能性が高いという予測があります。そのような時代によりよい人生を送るためには、主体的に課題を発見し、解決に導く力や多様な人々と協働して課題解決する力、既存の概念にとらわれない創造的な発想力や企画力、他者への思いやりやコミュニケーション能力などが求められています。

鶴荘学園は、人生を主体的に切り拓くための学びの場を創造し、確かな学力を身に付けさせるとともに、心豊かでたくましく生きる児童生徒を育成し、保護者や地域の負託に応え、信頼される学校をめざします。

また、本校区には、世界でも類を見ないツルの越冬地である荒崎地区があり、毎年1万羽を超えるツルが渡来してきます。旧荘中学校から続く羽数調査は、半世紀以上に及ぶ長い歴史があり県内外に広く知られています。ツルをはじめとする野鳥等を素材にして、教育的価値を高め、児童生徒へ自然保護・動物愛護の精神、環境教育、本市が進める命を大切にする教育(生命尊重)を推進します。

さらに、地域の素材を生かし、米づくり体験学習を通して食育を推進するなどして、地域の産業としての農業に対する関心を高め、望ましい職業観・勤労観を育成し、義務教育学校の特性を生かしたキャリア教育を推進します。

私たちは、9年間の一貫した教育でこのような取組を充実させ、自己実現をめざし、地域社会に貢献できる人材の育成を図ります。

### 〈発達段階と系統性・連続性に配慮した一貫教育〉

9年間の一貫した教育で、成長過程と発達段階に応じた教育の実践研究を推進する	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	達成目標
	前期課程(小学校)						後期課程(中学校)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>乗入れ授業</li> <li>T Tによる個別指導</li> <li>習熟度別指導</li> <li>前期課程5・6年の教科担任</li> <li>前期課程全学年の一部教科担任</li> <li>前期課程の50分(45分+5分)の校時表</li> <li>交流学習</li> <li>ICT(PC・電子黒板・タブレット等)活用</li> </ul>	前期課程(小学校教諭)						後期課程(中学校教諭)			<ol style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の学力の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎基本の確実な定着</li> <li>思考力・判断力・表現力等の育成</li> <li>課題解決能力の育成</li> </ul> </li> <li>発達段階における段差の解消                             <ul style="list-style-type: none"> <li>学習面・生活面の円滑な接続</li> <li>主体的に学習に取り組む児童生徒の育成</li> </ul> </li> <li>職員の指導力の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>小中教諭の相互理解</li> <li>教科の系統性の理解と実践</li> </ul> </li> </ol>
ツルに関する学習	ツルに会いに行こう						ツルを大切にしよう			<ol style="list-style-type: none"> <li>自然環境についての学習を進めることで自然保護・動物愛護の精神を醸成</li> <li>出水の豊かな自然を再認識し、より一層の環境について理解</li> <li>社会に貢献できる人材の育成のためのキャリア教育の推進</li> <li>生命尊重の精神を培い、自他の命を大切にすることを心掛</li> <li>情報活用能力、情報発信能力の育成</li> </ol>
キャリア教育	身近で働く人々						いろいろな職業・生き方			<ol style="list-style-type: none"> <li>自己及び他者への積極的関心の形成・発展</li> <li>身の回りの仕事や環境への関心・意欲の向上</li> <li>夢や希望、あこがれる自己イメージの獲得</li> <li>勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の形成</li> <li>暫定的自己理解と自己有用感の獲得</li> <li>興味・関心等に基づく職業観・勤労観の形成</li> <li>進路計画の立案と暫定的選択</li> <li>生き方や進路に関する現実的模索</li> </ol>
米づくり体験学習	身のまわりの仕事・環境への関心、勤労を重んじる						職業観・勤労観の育成			<ol style="list-style-type: none"> <li>食に関する判断力の育成、生涯にわたる健全な食生活の実現</li> <li>自然の恵みや勤労の大切さなどへの理解</li> <li>学校・家庭・地域の連携による生産から消費までの様々な体験活動</li> <li>伝統的な食文化への理解</li> <li>食を通しての地域理解と地域交流</li> <li>家庭での健全な食生活の実践</li> <li>正確な情報をもとに食を選択する力の育成</li> </ol>
○ つながる合唱	発達段階に応じた合唱指導をとおして感性を育む情操教育									<ol style="list-style-type: none"> <li>感性を高め、心を豊かにし、生きてはたらく力の向上</li> </ol>

### 職員構成

	校長	教頭	教諭	養教	事務	主事	司書補	合計
前期課程	1	1	4	1	1	(1)	(1)	18(2)
後期課程		1	9					
合計	1	2	13	1	1	(1)	(1)	18(2)

( )は市費別掲

### 児童・生徒数 (H30.4.1現在)

前期課程(小)						後期課程(中)			合計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	
5	5	6	5	7	4	13(5)	13(3)	6(2)	64(9)
(複式)						(複式)			
<合計 32>						<合計 32>			

( )特認生再掲

教育理念

9年間の一貫した教育で、自己実現をめざし、地域社会に貢献できる人材の育成

県基本目標  
あしたをひらく心豊かな  
たくましい人づくり

市基本目標  
地域に根ざした教育を推進  
し、主体的に学び、心豊かた  
くましい「出水っ子」の育成

校訓

向学

(かしこく)

出水をめざし確実に  
渡来するツルのように  
自ら考え判断するかし  
こさ

克己

(たくましく)

長い距離を飛んで出  
水に渡来するツルのよ  
うに困難に負けない心  
と体のたくましさ

友愛

(やさしく)

出水に渡来して過  
ごすツルのように家  
族や仲間を思いやる  
やさしさ

教育目標 【知・徳・体で夢実現】

知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を備え、夢に向かって主体的に学び続ける心身共にたくましい児童生徒を育成する

めざす学校像

- 1 義務教育学校として発達段階に即した9年間の課程を確実に身につけさせる学校
- 2 ツルに関する学習を通して、問題解決・課題解決のための資質や能力を高める学校
- 3 『出水兵児修養掟』の精神を重んじ、人としての在り方・生き方を学ぶ学校

めざす児童生徒像

- 1 ①しんせつなやさしい児童  
②思いやりの心を持ち、礼儀正しい生徒
- 2 ③よくかんがえるかしこい児童  
④自ら考え、情操豊かで意欲的に学習する生徒
- 3 ⑤うんどうするたくましい児童  
⑥たくましく、ねばり強い生徒

めざす教師像

- 1 職責を自覚し、自らを省み、義務教育学校のよさを理解し、職務に専念する教師
- 2 教育愛に満ち、児童生徒一人一人を生かす教師
- 3 日々の授業に意を傾注し、学び続ける教師
- 4 児童生徒・保護者・地域に愛され、信頼に応える教師

かしこく：向学

- 1 授業充実の3ポイント(ICT活用)
- 2 分かる・できるまで徹底した指導
- 3 課題解決力の伸長
- 4 家庭学習の充実
- 5 英語教育の充実

たくましく：克己

- 1 教科体育の充実
- 2 個に応じた体力づくり(チャレンジかじま)
- 3 保健安全教育の充実(KYT,むし歯治療)
- 4 食育の充実
- 5 歩育(徒歩・自転車通学)の推進

やさしく：友愛

- 1 自他の大切さの涵養(いじめ対応)『出水兵児修養掟』の精神に学ぶ
- 2 命の教育の充実
- 3 道徳教育・人権教育の充実
- 4 豊かな体験活動の充実
- 5 ボランティア活動の推進

自然保護  
動物愛護  
生命尊重  
環境教育  
キャリア教育  
社会貢献  
情報発信

ツルに関する学習「ツル科」  
クレインパークとの研究協力協定

働く人々  
いろいろな職業  
いろいろな生き方  
将来の夢や希望  
職場見学  
職場体験  
高校訪問  
先輩に学ぶ

郷土の産業  
働く人々  
職業観・勤労観  
食育・食農教育  
食文化  
食と健康

米づくり(食育の推進)

前期(小)課程教科担任  
中教諭小課程の教科担任・TT  
小教諭兼担任TT  
タブレット、電子黒板等活用  
習熟度別学習  
交流学習

ICT・情報教育

前期(小)課程教科担任(音)  
情操教育  
春の祭典  
夏の祭典  
市音楽発表会  
文化祭・学習発表会  
地域夏祭り  
敬老の日

キャリア教育

ICT活用

確かな学力の定着

心つながる合唱

つながるプロジェクト5(ファイブ)

《学習》

- 9年間を見通した教育課程の作成・実施
- 9年間を通してツルをはじめとする野鳥等の学習の指導計画作成・実施
- 中学校教諭による小学校課程の教科担任制
- 中学校教諭による小学校課程のTT指導
- 小学校教諭による中学校課程のTT指導
- 5・6年生の50分授業
- 学業指導・生徒指導の共通実践

《児童生徒》

- 集会や清掃活動などでの異学年交流
- 児童会活動、生徒会活動での異学年交流
- 学校行事での異学年交流
- 5・6年生からの部活動
- 9年間を通した心つながる合唱
- (小)小規模5校集合学習、(中)小規模2校集合学習
- 蕨島小学校児童との交流

《教職員》

- 職員会議・企画委員会
- 市研究協力校指定に係る職員研修
- 校内研修テーマ、一人一研究による課題研修
- 生徒指導部会、基本的な生活習慣形成のための共通実践
- ICT活用のための実践研究
- 9年間を通した教育課程の研究
- 「教科道徳」の実施に向けた9年間を見通した指導の実践研究
- 学校運営参画意識の高揚

《保護者や地域》

- コミュニティ・スクール推進による学校支援体制の確立(学校運営協議会)
- ツル博物館クレインパークいずみ、環境省自然保護官との連携
- PTA組織の一体化と活動の充実
- 米づくりにおける地域の指導体制の確立
- 児童生徒増対策における地域の支援体制の確立
- 家庭での基本的な生活習慣、学習習慣づくり
- 家庭学習の充実のための共通実践

《学校と学校》

- 蕨島小学校との連携・児童の交流・一斉授業、乗り入れ授業等
- 教職員の合同研修
- ツルに関する学習や外国語活動等の授業
- PTAの連携
- 小学校小規模5校の連携・集合学習、宿泊学習、修学旅行
- 中学校小規模2校の連携・集合学習、宿泊学習
- 特認校としての生徒募集

9年間の系統性・連続性を踏まえた一貫教育の推進

教育推進上の合い言葉 「時を守り 場を清め 礼を正す」

【校内研修テーマ】 「確かな学力の定着」と「教育の連続性の確立」をめざした義務教育学校の在り方  
～9年間を系統立てたキャリア教育とツルに関する学習を通して～

学習が  
つながる!

# 地域の素材を生かした本校独自の教科 「ツル科」

## <教科の目標>

ツルやそれを取り巻く人・社会・自然に関する探究的・協同的な活動や体験を通して、自ら課題を見つけ、学び、考え、判断し、よりよく問題を解決しながら、ツルの生態や人々とのつながり、出水の自然環境等に関する理解を深めることができる。また、地域社会に参画する喜びや地域への愛着を深め、出水の町に貢献しようとする態度を養う。



## 活動の最終目標

ツルをはじめとする野鳥等に関する調査研究の発表

### ツル科配当時間

前期計	後期計	合計
130時間	75時間	205時間

### 「ツルクラブ活動の内容」

- ・ツルクラブ発足式
- ・羽数調査打ち合わせ（全6回）
- ・羽数調査現地打合せ
- ・羽数調査（全6回）
- ・ツル家族構成、分散調査
- ・研究誌「ツルの声」原稿作り



### 中間目標

いずみツルガイド検定合格



### ツル博物館クレインパークいずみと 研究協力の締結 (H28.11.1)

ツルの渡来地として全国的に有名な庄地区に立地する本校には、50年以上の歴史をもつツルクラブがあり、毎年飛来するツルの羽数調査を行っています。本校では、ツルをはじめとする野鳥等に関する学習をより深めるために、ツル博物館クレインパークいずみと研究協力の協定を結び、自然保護・動物愛護の精神に基づく教育を推進しています。

今後、学芸員等の指導や協力を得ながら、9年間を通して学習します。

研究したことを後輩に伝え  
世界に向けて発信しよう(9年)

研究の成果をまとめよう(8年)

ツルについて個人研究  
を進めよう(7年)

ツルとの関わり方を  
提案しよう(6年)

ツルと出水の自然  
について調べよう(5年)

ツルの歴史について  
調べよう(4年)

ツルの生活について  
調べよう(3年)

ツルに詳しく  
なろう(2年)

ツルに会いに  
行こう(1年)

9年生		
配当時間	23時間	連携
・ツルクラブ活動 ・ツルに関する課題研究の まとめ、発信		クレインパーク

8年生		
配当時間	26時間	連携
・ツルクラブ活動 ・ツルに関する課題研究		クレインパーク 釧路市 阿寒中学校

7年生		
配当時間	26時間	連携
・ツルクラブ活動 ・課題をもとに研究テーマ を設定、調査する。		クレインパーク

6年生		
配当時間	35時間	連携
・ツルクラブ体験 ・ツルと人々とのつながりについて 調べ、パンフレット等にまとめる。		クレインパーク

5年生		
配当時間	35時間	連携
・ツルと出水の自然の様子 について調べ、表やグラフ 等にまとめる。		クレインパーク ツル観察センター 等にまとめる。

4年生		
配当時間	18時間	連携
・渡来の歴史やこれまでの地 域との関わりや願いについて 調べ、すころくにまとめる。		学校運営協議会 クレインパーク

3年生		
配当時間	18時間	連携
・ツルの一年間の生活を調べ、 すころくにまとめる。		クレインパーク

2年生		
配当時間	12時間	連携
・出水に渡来するツルの種類について 調べ、調べたことやインタビュー したことを紙芝居にまとめる。		クレインパーク

1年生		
配当時間	12時間	連携
・ツル観察センターでツル の観察をする。 ・ツルに手紙や絵を描く。		クレインパーク ツル観察センター

学習が  
つながる!

## 全学年の校時表を統一

年間を通して安定した乗り入れ授業を実施するために、前期課程（1年生～6年生）では50分（45分+5分）の校時表を作成し、1年生から9年生までの授業開始時刻をそろえています。

50分を「45分（授業）+5分（パワーアップタイム）」とし、パワーアップタイムの使い方は、担任裁量で弾力的に活用するようにしています。

今後、様々な実践を重ね検証を行いながら、より効果的な校時表について研究を進めていきます。

〈活用例〉

- 45分（授業）+5分（補充指導・発展学習・学習の振り返り・準備・教室移動）
- 45分（授業）+20分（読書活動：準備を含む）+45分（授業）等

〔前期課程（小学校）〕

時刻	曜日	時間	月	火	水	木	金	土
8:15	1	10	朝の読書	本校朝会	委員会	ボランティア	朝の読書	
8:25	1	10	朝の読書	ボランティア	委員会	朝の読書		
8:30	1	10	運動準備					
8:40	1	10	朝の会・健康観察					
8:45	1	10	運動準備					
8:45	1	10	1校時					
9:35	1	10	パワーアップタイム(移動・準備・読書・持ち帰り)					
9:45	1	10	2校時					
10:35	1	10	パワーアップタイム(移動・準備・読書・持ち帰り)					
10:45	1	10	3校時					
11:35	1	10	パワーアップタイム(移動・準備・読書・持ち帰り)					
11:45	1	10	4校時					
12:35	1	10	パワーアップタイム(移動・準備・読書・持ち帰り)					
12:35	1	10	給食					
13:10	1	10	休憩					
13:55	1	10	5校時					
14:45	1	10	6校時					
14:45	1	10	運動準備					
14:55	1	10	7校時					
15:45	1	10	8校時					
15:45	1	10	運動準備					
15:55	1	10	9校時					
16:00	1	10	職員作業					
16:45	1	10	職員作業					

学習が  
つながる!

## 一部教科担任制・TT指導

本校では、校種の枠を越えた学級担任の配置や全学年への副担任の配置、前期課程における一部教科担任制を実施しています。なお、これによって、3・4年、5・6年生の複式学級における単式指導が可能となっています。

〈前期課程・後期課程間で乗り入れ授業等を実施している教科〉

小学校教諭  
→後期課程

理科

数学TT

中学校教諭  
→前期課程

国語

社会

算数

理科

外国語

音楽

体育

家庭

教職員が  
つながる!

## 他校との研修

蕨島小学校との合同研修をはじめ、市内の小規模校とも連携を図り、教職員の資質向上に努めています。



〈他校の教職員との研修会〉

- ・二校合同研修会（鶴荘学園、蕨島小）
- ・小規模五校連絡会（鶴荘、切通、大川内、上場、蕨島）
- ・小規模中学校連絡会（鶴荘学園、大川内中）
- ・集合学習での合同職員研修会 等

児童生徒が  
つながる!

## 学年の枠を越えた交流活動

本校では、1年生から9年生までの学年の枠を越えた交流活動を行っています。上級生は下級生に思いやりを持って接し、下級生はその姿から学ぼうとする姿が見られることを期待しています。また、前期課程の最上級生に当たる6年生の自主性やリーダー性も育てられるように、各活動での後期課程と前期課程の役割について研究を進めています。

- 〔全校朝会〕毎月第1火曜日  
1年生から9年生まで全児童生徒が参加する朝会
- 〔フック朝会〕毎月第3火曜日  
前期課程、後期課程に分かれて行う朝会
- 〔なかよし音楽〕毎月第2木曜日  
全校児童生徒で合唱する音楽集会
- 〔読書集会〕毎月第4木曜日  
ブックトークや読み聞かせ等を行う読書活動
- 〔縦割り班活動〕毎月第2土曜日  
異学年で鬼遊びやドッジボール等をする交流活動



児童生徒が  
つながる!

## 部活動

前期課程の5年生から部活動に参加でき、週1回練習に参加しています。

〈部活動名〉 〈加入状況(H30.4)〉

ソフトテニス部

5年	6年	7年	8年	9年	合計
4人	2人	10人	9人	5人	30人



児童生徒が  
つながる!

## 合同行事

### 1学期

入学式・後期課程進級式  
1年生を迎える会  
災害時引き渡し訓練  
わくわくクッキング教室



### 2学期

合同運動会  
学習発表会・文化祭  
ひまわり集会  
校内持久走大会



### 3学期

9年生お別れ集会  
前期課程修了式  
卒業式



学校と学校が  
つながる!

## 小規模校集合学習

小規模校における豊かな体験活動や個に応じた指導などの特色を生かしつつ、大人数での集団活動、学び合いの場を設定することをねらいとして、前期課程は小規模5校、後期課程は小規模2校で集合学習を行っています。



学校と学校が  
つながる!

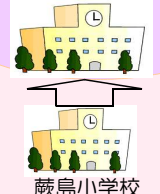
## 蕨島小学校への 乗り入れ授業

蕨島小学校6年生が後期課程へ円滑に移行できるように、中学校教諭による乗り入れ授業を行っています。

〈今年度の乗り入れ教科〉

- 理科・外国語・音楽  
(週3時間)(週3時間)(週1.4時間)

義務教育学校  
鶴荘学園



蕨島小学校

※蕨島小学校児童は7年生から本校に転入学します。

保護者や地域と  
つながる!

## コミュニティ・スクール（学校運営協議会）

本校では「9年間の一貫した教育で、自己実現をめざし、地域社会に貢献できる人材の育成」というキャッチフレーズのもと、コミュニティ・スクールの制度を取り入れています。

### 義務教育学校推進委員会

義務教育学校の推進・充実に向けた取組を行います。

- 学校運営に関する提言及び評価
- 義務教育学校の広報活動
- 児童生徒増加活動 等



### 教育活動支援推進委員会

心豊かな子どもの育成をサポートします。

- 学習活動の支援
- 特色ある教育活動の支援
- 部活動の支援 等



### 保健安全環境整備委員会

地域の「つながり」を大切にします。

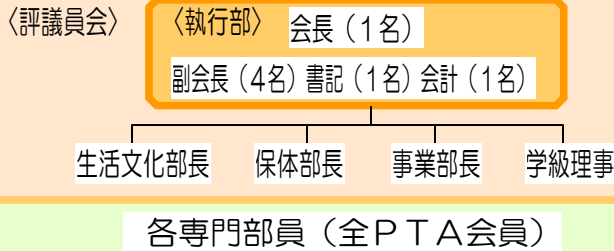
- 地域安全パトロール
- 地域行事への協力及び企画運営
- 奉仕作業等の運営 等



保護者や地域と  
つながる!

## PTAの組織と主なPTA活動

〈組織〉



顧問 (1名)  
監査 (2名)

〈PTAの主な活動〉

- PTA新聞の発行
- 美化リサイクル活動
- 親子遠行の企画運営
- PTAバザー
- 学校保健委員会の運営
- 校区安全パトロール
- 各研修会への参加
- 親子ふれあい体操教室
- 親子教室の企画運営

## 校章・校歌の由来



校章は、児童生徒、教職員、保護者、地域の意見をもとに、荘小学校と荘中学校の校章から、ツルと松のデザインを引き継いでいる。本校区にはツルの渡来地があり、ツルが、両翼を広げて羽ばたいている姿には、子供たちに、たくましく育てほしいという願いが込められている。

また、校歌は、当時の中学生と職員が作詞、作曲を行った。仲間と共に勉学に励み、未来に向かってツルのごとく羽ばたいてほしいというメッセージが込められている。

## 鶴荘学園 校歌

作詞・作曲 庄中生徒・職員（平成28年度）

一  
出水平野の西の方  
矢筈の山の朝影に  
晴れ行く霧の澄み渡る  
天満宮の社あり  
英知の光輝きて  
たゆまぬ努力 未来へと  
ああ我らには 向学の  
若き力の我が学園

二  
不知火海の彼方より  
万羽の鶴の来るところ  
遠くシベリア海渡り  
心一つに たどり着く  
希望果てなく 胸張って  
求め進まん 真理へと  
ああ我らには 克己心  
強き思いの我が学園

三  
弥生の空に はばたこう  
世界を指し 飛び立とう  
大きな翼 鶴のごと  
溢れる思い 夢抱く  
友と手を取り 肩を組み  
道一筋に 自立へと  
ああ我らには 友愛の  
花咲く鶴荘の我が学園

## 義務教育学校開校までの歩み

平成27年	1月	市教委・校長による職員・PTA地域への説明
	5月	第1回小中一貫教育に係る荘小学校・荘中学校合同会議を開催
平成28年	12月	コミュニティ・スクール設置に向けた準備委員会を開催
	4月	施設隣接型小中一貫校としてスタート（乗り入れ授業開始）
	6月	義務教育学校設置に係る準備会を開催
	7月	学校運営協議会発足（コミュニティ・スクールとして認定）
	7月	荘小学校校舎改修（職員室、校長室、保健室、コンテナ室）
	11月	ツルに関する学習についてクレインパークと研究協力締結
平成29年	12月	学校設置条例の一部を改正する条例が可決
	4月	義務教育学校「鶴荘学園」として開校 市研究協力校指定
	5月	管理棟と特別教室棟の渡り廊下設置
	7月	校舎改修工事（7～9年教室、図書室等）

## アクセス

JR出水駅下車  
出水駅より  
車で15分



鹿児島市方面より  
国道三号線  
荘交差点を左折  
熊本方面より  
国道三号線  
荘郵便局前を右折

